

「人生の上り坂」

株式会社アスブルンド 宮崎店 黒木 可菜恵

私には、三年程前からお店に足を運んでくださる大切なお客様がいます。週に一度はテニスで体を動かされ、自慢のマイカーで自宅から二〇分程の当店へふらつと訪れてくれる、七〇歳代と思われる男性のお客様です。そんな元気なお客様に、自分の人生について考えさせられるきっかけがありました。

何度も来店される様になってからある日の事、ランチコーナーのマイ箸（いつも持ち歩けるお箸）を片手に取られ、いつものようにメガネをちよこつと上にあげ、じーっと商品説明を見られているお客様が目に入りました。すぐ側に行き、「こんにちは。今日はお箸を見に来られたのですか」とお声掛けしました。すると、「やあ、こんにちは。今度ね、フランスに行ってくるんだけど、僕は海外に毎回自分のお箸を持参して行くんだ。今回はこれを持っていこうかな」と。（毎回？ 海外旅行は初めてじゃないのかな）と私はふと思いました。

よくよくお話を伺うと、なんと昔からお一人で、二ヶ月ほどおきにヨーロッパやアジア、アメリカなどを旅する趣味を持たれていると言うのです。レストランでフォークとナイフを使わずに自分のお箸を出すと、みんなが珍しそうにこつちを見て、話しかけてくるのが嬉しいとか。想像するとなんだか楽しそうできくすくと笑いが出ました。

今までたくさんのご年配の方々から色々なお話を聞いて来たのですが、七〇代の方が、世界中のあちこちを、しかもお一人で旅をされているなんて、こんなお客様は初めての出会いでした。お客様の活発な生活にとっても興味を持った私は、詳しくお話を伺うようになり、お会いする度、「先週はね、アメリカに一週間遊びに行ってきたよ」と沢山のお話をしてくださいました。

現在私は二六歳。これから健康で長生きできるのならばまだまだ人生の上り坂です。もともと自分に目を向けて、自分のやりたいことをあきらめなくてもいいのではないか。そんなメッセージが頭の中に流れ込んで来ました。学生の中から、「いつか自分のお店を持ちたい！」と願いつつ、今の会社に入社してから七年目。忙しさを理由に、夢に自信が持てず、前向きになれない日々がありました。そんな時にお客様の旅の話をお伺いになったのです。

お客様との会話が、「僕だってまだまだ元気なんだから、君にもきつとできる

よ！”と背中を押してくれているようで、不思議と、今までストップしていた人生プランが次々と頭の中に組み立てられて行きました。必ずしも上手く行くとは限りませんが、たくさんの困難が立ちはだかる度にお客様の元気な姿を思い出したいと強く思うようになりました。

こんな素敵なお客様との出会い。接客業という仕事が私にプレゼントを与えてくれたのかなと思います。これから生きていく中で、たくさんのお出会いと会話を大切に、人生の勉強だと思っ過ぎて過ごしていけたらなと思いました。

そして、七〇歳、八〇歳になっても、「これからまだまだ楽しむよ！」なんて言える様な素敵なお婆さんになりたいです。